

婚礼 アジアの伝統紹介

「ブライダルサミット」09年4月静岡で

「結婚の良さ 若い人に」

記者会見する桂由美さん＝静岡市葵区で



アジア各国の伝統的な婚礼を紹介する「アジアブライダルサミット」が09年4月、静岡空港開港を記念して静岡市のグラウンシップで開かれること

が決まった。ブライダルデザイナーの桂由美さんを中心に、95年から世界各地で開かれているイベントの12回目。晩婚化や少子化が進む昨今、アジ

アとの文化交流の輪を広げながら、若い人にも「結婚」の良さを見つめ直してもらいたい、としている。

開催は09年4月10、11日の予定。韓国、インド、中国などアジア8カ国の伝統的な婚礼風景を紹介する。桂さんがデザインしたブライダルドレスのファッションショーもある。

このイベントは95年の第1回（東京）から、ほぼ毎年、アジア各国や米国などで催されてきた。日本での開催は02年の第8回（大阪）以来3回目。桂さんの夫が静岡県出身という縁もあり、県内開催が決まったという。

当日は「アジア文化交流プロジェクト」として様々なイベントが展開される予定。県内企業も加わった実行委員会で具体的な内容が検討されている。

桂さんは26日に静岡市内で記者会見し、「結婚だけが幸せではないという風潮があるけれど、仕事だけが生きがいでもない。少子化や人口減少など、日本は将来に大きな問題を抱えている」と指摘。 「結婚はやっぱりいいもの。大学生や若い人たちに協力してもらったら、新しい『静岡ウエディング』が出てくるかもしれない」と話した。